

〔日時〕 **2025年6月22日(日)** 〔会場〕 **岩手教育会館2F ホールB** (盛岡市大通1-1-16)

**日程**  
 10:00~11:30 講演Ⅰ  
 11:40~13:10 講演Ⅱ

**受講料**  
 歯科医師…………… 6,000円  
 学内歯科医師…………… 3,000円  
 コデンタルスタッフ(歯科医師除く)… 2,000円

**オンデマンド配信期間** **2025年6月25日(水)~7月9日(水)** 期間中であればPC・タブレット・スマートフォンでいつでも視聴できます。

講演Ⅰ

## 法歯学者のお仕事



くまがい あきこ  
**熊谷 章子** 先生

- 現在の歯学生への法医・歯科学教育
- 口腔には人生の歴史が刻まれる
- 今の医療体制は日本国民を守るか？
- 自分のことは自分で守る
- 自分の最期は自分で決める

岩手医科大学法科学講座法歯学・災害口腔医学分野 特任教授

1994年 3月 岩手医科大学歯学部卒業  
 2003年 4月 岩手医科大学大学院医学研究科法医学専攻博士課程入学  
 2007年 3月 岩手医科大学大学院医学研究科法医学専攻博士課程修了  
 2015年 9月 ルーヴェンカトリック大学 法歯学マスタープログラム入学  
 2016年 9月 ルーヴェンカトリック大学 法歯学マスタープログラム修了  
 1994年 5月 慶応義塾大学病院歯科口腔科学教室 臨床研修医  
 1996年 5月 慶応義塾大学病院歯科口腔科学教室 助手  
 2007年 4月 岩手医科大学歯学部口腔科学第二講座(現 口腔顔面再建学講座口腔科学分野) 常任研究員  
 2008年 4月 岩手医科大学歯学部口腔科学第二講座(現 口腔顔面再建学講座口腔科学分野) 助教  
 2015年 4月 岩手医科大学歯学部口腔顔面再建学講座口腔科学分野 特任講師  
 2017年 4月 岩手医科大学法科学講座法歯学・災害口腔医学分野 准教授  
 2023年 10月 岩手医科大学法科学講座法歯学・災害口腔医学分野 特任教授



岩手医科大学の統合基礎講座に法歯学・災害口腔医学分野が開設されてから8年が経過した。教員として学生たちに法医・歯科学と災害医学を教授するため、演者自身も未だ学びの途中にいる。しかしその内容を停滞させることなく、直近の社会的実情を追い及しながら教育方法を発展させるよう努めている。そこで本講演では、歯科学の基礎と臨床を生かした法歯学者としての仕事と、現代の学生教育の内容と紹介すると共に、法歯学業務にも影響を及ぼす日本の社会的問題と、それに立ち向かうための我々の取り組みに触れる。

法歯学に携わるものとして非常に残念なのが、現在の日本における身元不詳者の身元特定は未だ非科学的で、特に緊急時(災害時)はその傾向が強くなる。その理由には、実は日本の医療体制の改革の遅れと、行政と学究的領域の連携不足が挙げられ、これは諸外国と比較しても明らかである。訪日外国人観光客・在留外国人が急増する日本で、緊急時に海外からいらしてくださった方々に適切な対応がなされるのかも甚だ不安である。それは身元調査方法だけでなく、遺体やその遺族への対応といった側面でも問題は山積しているのだが、死に触れることをタブー視する日本の風習から、そのための積極的な取り組みや備えのために予算を立てることは困難な状況である。

日本の緊急時(災害時)対応は、被災した自治体の能力に委ねられる。災害犠牲者の尊厳が尊重されるか否かは自治体の思考に依存する。しかし市民の多くは「自分たちに何かが起こってしまった際には、自治体は何とかしてくれる」と思っている。そこで演者は多職種の協力者たちと共に、せめて岩手県では災害時の犠牲者とその遺族への適切な対応が可能となるように、2020年から理想的なモデル構築のための取り組みを始めている。突然起こる緊急時の備えを考えることは、自分のことは自分で守ること、近しい人々への配慮も忘れないこと、そして自身の尊厳が尊重された最期を迎えることにつながるということを、聴講していた皆様と共有したい。

講演Ⅱ

## 麻酔薬で“眠らせる”ことはできるのか？



なかむら ただほ  
**中村 正帆** 先生

- 鎮静薬と全身麻酔薬
- 睡眠覚醒サイクルと視床下部神経細胞
- Glymphatic system と中枢神経疾患
- 安全な鎮静—看視とモニタリング

岩手医科大学薬理学講座 病態制御学分野 教授

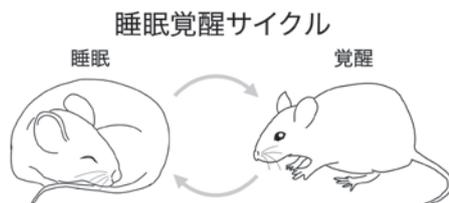
2002年 3月 山形大学医学部医学科 卒業  
 2002年 4月 亀田総合病院 初期研修医  
 2004年 4月 亀田総合病院麻酔科 医師  
 2014年 3月 東北大学大学院医学系研究科 修了  
 2014年 4月 東北大学大学院医学系研究科機能薬理学分野 助教  
 2016年 4月 東北大学大学院医学系研究科機能薬理学教室 准教授  
 2024年 7月 現職

現代の歯科診療において、鎮静薬と全身麻酔薬は欠かすことができない基礎的医薬品です。これらの医薬品は、患者さんの不安や苦痛を軽減するために用いられますが、投与条件によっては意識消失を引き起こすことがあるため、適切な看視が必要不可欠です。

鎮静薬と麻酔薬がどのように“意識”に影響を及ぼすのか、その作用機序には多くの不明点が残されていますが、全身麻酔の意識消失とノンレム睡眠が似ていることから、睡眠覚醒を司る中枢神経回路との関係が注目されてきました。視床下部や脳幹には、睡眠覚醒に関わる神経細胞群が局在しており、これらのうちGABA神経細胞とオレキシン神経細胞は、睡眠/覚醒を切り替える重要な役割を担っています。実際に、脳内のGABA受容体は多くの鎮静薬と全身麻酔薬の標的分子であり、オレキシン神経伝達を受けるヒスタミン神経細胞は、吸入麻酔薬の作用を修飾します。このように、薬物による鎮静や意識消失と生体の睡眠覚醒機構の間には、共通する中枢神経基盤の存在が示唆されます。

一方で、生体の恒常性における役割は、睡眠と鎮静・全身麻酔で大きく異なります。睡眠は恒常性の維持に必要な不可欠であり、例えば、睡眠が記憶学習や免疫機能を調節したり、脳内から老廃物の排泄を促進したりすることが、近年明らかになってきました。さらに、睡眠不足によって、糖尿病や心血管疾患、うつ病、アルツハイマー病が増加することも知られています。しかしながら、鎮静薬や全身麻酔薬を投与すると、脳内老廃物を排泄するGlymphatic systemが障害されるため、睡眠とは逆に認知機能障害が悪化する可能性が示唆されています。

本講演では、上記のように鎮静・全身麻酔と睡眠覚醒サイクルについて概説します。また、安全な鎮静の遂行にかかわる看視とモニタリングについても共有します。複雑に見える鎮静薬の作用機序や睡眠覚醒サイクルの制御機構を紐解き、日々の歯科診療の参考になるような話題を提供したいと考えています。



# 岩手医科大学歯学部同窓会 第79回学術研修会

開催日 2025年6月22日(日) 10:00~13:10

会場 岩手教育会館2F ホールB  
盛岡市大通1-1-16 (盛岡城跡公園そば)

参加費  
 歯科医師 ..... 6,000円  
 学内歯科医師 ..... 3,000円  
 コデンタルスタッフ (歯科医師除く) ... 2,000円  
 (オンデマンド配信のみの参加も参加費は同様)



JR盛岡駅よりバス(でんでんむし)16番より乗車・約10分左回りにて「盛岡城跡公園」下車。徒歩0分

●お申込み方法

下記用紙に必要事項を記入のうえ、FAX またはGoogleフォームにてお申込みください。またホームページからの参加申込みもできますのでご利用ください。

●銀行振込の場合受講料は下記口座にお振込みください。

\*ご入金後はお返金できませんので、ご了承ください。

岩手銀行本町支店 (普通) 0194098

岩手医科大学歯学部同窓会 会長 三善 潤

締切  
2025年  
6月17日(火)

●ホームページから参加お申込みの場合はクレジットカード決済がご利用可能です。詳細は第79回学術研修会ページを参照ください。

<https://www.imu-dent-aa.com/>



Googleフォームからの登録はこちら  
<https://forms.gle/5Bt26LW3Ah1fxMpp7>  
 ※スマホからお申し込みの方で、迷惑メール設定をされている方は、info@keiryokai.gr.jpからのメールが受信できるよう設定をお願いいたします。  
 歯科学生と研修医は参加費無料ですが登録は必要です

日本歯科医師会生涯研修カード  
 ※当日、受付近くに IC カード読取機を用意いたしますので、各自で手続きをお済ませください。

## 岩手医科大学歯学部同窓会 第79回学術研修会 申込書

フリガナ 氏名					
卒業校				卒業期	
住所	〒				
TEL		FAX		歯科学生・研修医は <input checked="" type="checkbox"/> をつけて下さい	コデンタルスタッフは <input checked="" type="checkbox"/> をつけて下さい
メールアドレス				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
他参加者	メールアドレス			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

岩手医科大学歯学部同窓会事務局 (圭陵会) 〒020-8505 盛岡市中央通 1-3-27  
 TEL.019-613-6111 (内) 7004 E-mail info@keiryokai.gr.jp

**FAX.019-624-8380**

詳しくは岩手医科大学歯学部同窓会のホームページをご覧ください。 <http://www.imu-dent-aa.com>